

イチゴ栽培ベッドの可動・立体配置による 省力・省エネ生産システム

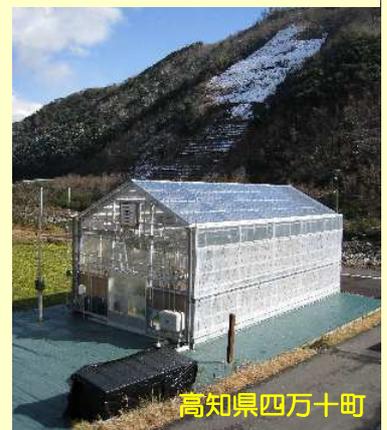
農林水産省 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業（平成18年度～20年度）

共同研究機関： 広島県立総合技術研究所・国立大学法人高知大学・株式会社ダイコーテクノ

本システムは、ベッドを上下2段にして吊り上げ、ハウス空間を効率的に利用することで、**10a当たり2万株**のイチゴを植え付けることができます。

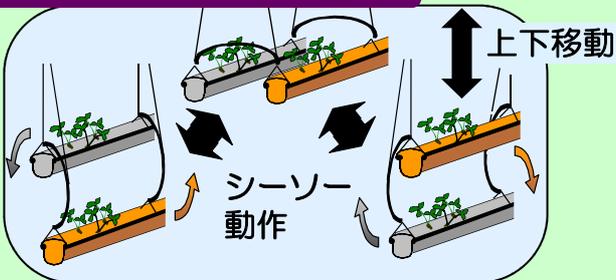


撮影：早田 均

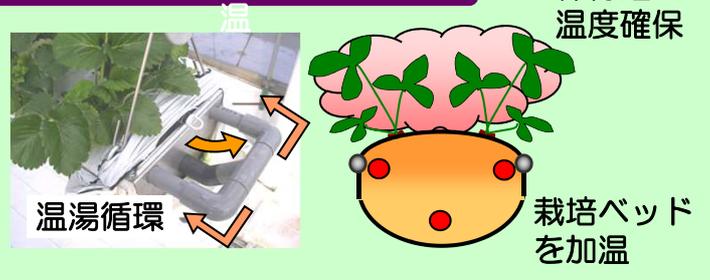


高知県四万十町

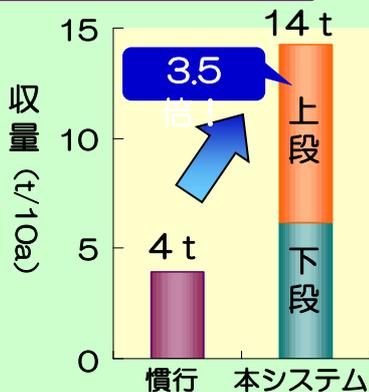
特徴① 栽培ベッドの可動



特徴② 栽培ベッドの局所加温



効果① 3.5倍増収



効果② 快適な作業環境



効果③ 省エネルギー化

暖房の省エネルギー効果（試算値）

	施設面積 (a)	燃料使用量 (kL/作)
本システム	10	6.3 (20)
慣行施設	35	31.7 (100)

車椅子でも作業可能！

エネルギーを80%カット！

